

令和6年度 実績(中間)確認について

1 提出物の種類

(1) 中間確認の書類関係(全組織)

⇒令和7年2月14日(金)締切

提出先：市役所又は、高岡市土地改良区

(2) 自己評価チェックシート(該当26組織のみ)

⇒令和7年4月8日(火)締切

提出先：市役所

(3) 地域資源保全管理構想(R6活動終期組織のみ)

⇒令和7年4月8日(火)締切

提出先：市役所

(4) 新しい事業の計画に関する書類(R6活動終期組織のみ)

⇒令和7年5月15日(木)締切

提出先：市役所

(5) 環境負荷低減のクロスコンプライアンスチェックシート(全組織)

⇒後日別途案内します。

各組織の提出物はA3版の「令和6年度 多面的機能支払交付金 組織別提出物一覧表」を確認！

2-1 提出の注意点について

(1) 同封のA4版「令和6年度確認書類一覧表」を確認して必要書類をそろえてください。
⇒書類は1月31日時点までをまとめてください。

(2) 書類は**必ずファイルに綴じ、インデックス貼って**提出してください。
⇒同封のインデックスを活用して、書類の整理をお願いします。

(3) 市に提出済みの活動計画書に無い活動はできません。
⇒例年、「市に提出済みの計画書に無い活動の実施」や「計画書に位置付けられた項目が未実施」の事例が見受けられます。市に提出した計画書を確認しながら実績報告を作成してください。

3. 活動の計画

(1) 農地維持支払

★実施する月に○を記入してください。

活動区分	活動項目	毎年度の実施時期															
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
点検・ 計画策定	1 点検	○															
	2 年度活動計画の策定	○															
研修	3 事務・組織運営等に関する研修、 機械の安全使用に関する研修	事務研修：令和○年度に受講予定 安全研修：令和○年度に実施予定 (活動期間内に各1回以上受講)															
農 用 地	4 遊休農地発生防止のための保全管理					○					○						
	5 畦畔・法面・防風林の草刈り				○	○											
	6 鳥獣害防護柵等の保守管理	点検結果に応じて実施時期を決定															
水 路	7 水路の草刈り				○	○	○										
	8 水路の泥上げ	○															
実 践 活 動	9 水路附帯施設の保守管理	点検結果に応じて実施時期を決定															
	10 農道の草刈り						○				○						
	11 農道側溝の泥上げ	点検結果に応じて実施時期を決定															
	12 路面の維持	点検結果に応じて実施時期を決定															
た め 池	13 ため池の草刈り						○				○						
	14 ため池の泥上げ	点検結果に応じて実施時期を決定															
	15 ため池附帯施設の保守管理	点検結果に応じて実施時期を決定															
共 通	16 異常気象時の対応	洪水、台風、地震等の発生後															
地域資源の適切な保全管理のための推進活動												○					

2-2 報告様式の入力について

実績報告書(1-8) R4

高岡市長 殿

農林水産省様式

○年○月○日

〇〇地区環境保全会
多面 太郎

令和6年度 多面的機能支払交付金に係る実施状況報告書

多面的機能支払交付金実施要綱(平成26年4月1日付け25農振第事務次官依命通知)別紙1の第5の7及び別紙2の第5の8に基づき交付金の実施状況について、別添のとおり報告します。

活動記録(1-6)

【活動組織から市町村に提出するもの】 R4

令和6年度 多面的機能支払交付金 活動記録

★「実施時間」には休憩時間を含まず、実働時間を記入してください。
★「活動項目番号」欄には、実施要綱別記1~2の国が定める活動指針における活動項目の番号及び要綱第1の2の(1)に基づき都道府県が定める要綱基本方針において追加された活動項目の番号を記入します。その他、事務処理は200番、会議等は300番を記入します。
同一日に複数の活動を行った場合は、該当する全ての活動項目番号を左詰めで一行に記入してください。同一活動項目は、複数行に分けて記入してください。

活動実施日時		活動参加人数			活動項目番号(活動内容)		活動内容		備考(具体的な活動内容を記入)
日付	実施時刻	農業者	農業者以外	総参加人数	活動項目番号	支払区分	活動区分	活動項目	備考
2/4/6	10:00 3.0時間	5人	1人	6人	1 24 25 26 27			地維持、同、共同、同、共同 点検、機能診断、機能診断、機能診断、機能診断、機能診断、機能診断、機能診断	

活動計画書と連動

3. 活動の計画

(1) 農地維持支払

★実施する月に○を記入してください

活動区分	活動項目	毎年度の実施時期												
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
点検・計画策定	1 点検	○												
	2 年度活動計画の策定													
研修	3 事務・組織運営等に関する研修、機械の安全使用に関する研修													
	4 遊休農地発生防止のための保全管理													
農用地	5 畦畔・法面・防風林の草刈り													
	6 鳥獣害防護柵等の保守管理													
水路	7 水路の草刈り													
	8 水路の泥上げ													
実践活動	9 水路附帯施設の保守管理													
	10 農道の草刈り													
ため池	11 農道側溝の泥上げ													
	12 路面の維持													
ため池	13 ため池の草刈り													
	14 ため池の泥上げ													
ため池	15 ため池附帯施設の保守管理													
	16 異常気象時の対応													

(1) 農地維持支払

農地維持支払交付金の交付を受けずに活動を実施した場合も記入してください。

活動区分	活動項目	計画		実施	備考
		計画	実施		
地域資源の基礎的な保全活動	1 点検・計画策定	○	○	○	4/6 実施日
	2 年度活動計画の策定	○	○	○	7/7 総会
	3 事務・組織運営等に関する研修、機械の安全使用に関する研修	○	○	○	7/30, 11/12 元気とやま、多面的推進研修会 安全講習実施
実践活動	4 遊休農地発生防止のための保全管理	○	○	○	9/20 遊休農地解消面積 0 a
	5 畦畔・法面・防風林の草刈り	○	○	○	4/13
	6 鳥獣害防護柵等の保守管理	○	○	○	5/25, 12/25
	7 水路の草刈り	○	○	○	4/13, 8/17
	8 水路の泥上げ	○	○	○	4/13
	9 水路附帯施設の保守管理	○	○	○	2/15
農道	10 農道の草刈り	○	○	○	4/13, 8/17
	11 農道側溝の泥上げ	-	-	-	
ため池	12 路面の維持	○	○	○	4/21
	13 ため池の草刈り	○	○	○	4/14
共通	14 ため池附帯施設の保守管理	○	○	○	4/14
	15 異常気象時の対応	○	○	○	2/15
共通	16 異常気象時の対応	○	○	○	2/20, 7/18

活動報告書の様式はすべて「オレンジ色のセル(マス)」のみが入力できます。

入力・変更ができない個所については原則どこかの「オレンジセル(マス)」を入力することで反映されます。

2-3 広報活動の違い

51. 農村環境保全活動の「啓発・普及活動」

→地域住民の理解を深めることを目的とする。

例：「交付金で地域の農道を補修しました」

「交付金で植栽した芝桜が満開です」

60. 多面的機能の増進を図る活動の「広報活動」

→多様な主体の参画を得ること

(様々な人に活動に参加してもらうこと)

例：「活動組織を広く知ってもらうためにHPを開設し、
随時更新している」

「活動組織の啓発のための看板を設置した」

2-4 中間確認書類の提出先について

